

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：ミャンマー連邦共和国

日付：2019年9月27日

報告書名：平成30年度 日本 NGO 連携無償資金協力 中間報告書

平成30年度 日本 NGO 連携無償資金協力 中間報告書

2019年9月27日

事業名	ミャンマーカレン州南東部におけるコミュニティリソースセンターを通じた復興・再定住支援事業 The Project for Rehabilitation and Resettlement through Community Resource Center in Southeastern Kayin state, Myanmar
事業対象地	ミャンマー連邦共和国カレン州ミヤワディ郡 レイケイコー村、ゾーズイーマイン村
事業期間	事業期間：2019年3月31日～2020年3月30日
公的資金種別	平成30年度 日本 NGO 連携無償資金協力
契約金・支出状況	契約額：52,684,712円（支出額：21,410,802円）
プロジェクト目標および、その達成度	「対象村の住民の復興・再定住に必要な情報及び学習リソースへのアクセスが改善される」をプロジェクト目標として実施。事業はほぼ計画どおり進捗している。
これまでの実施内容・状況	(1) コミュニティリソースセンター（以下、CRC：Community Resource Center）建設 各村でCRC管理委員会を組織し、キックオフ会議を開催、30名が参加した。EAO及び村開発委員会からの推薦を受け、建設会社と契約し、CRC、多目的施設、トイレの建設を6月より開始した。建設期間中は、当会エンジニアとCRC管理委員会でモニタリングを実施している。建設に並行して、施設に必要な備品、子ども向けの絵本55タイトルの配架準備などを行っている。 (2) CRC運営のための能力強化 CRC管理委員会に対して、2村合同での運営研修を実施した。1日目は15名、2日目は17名が参加し、CRCの定義や役割、CRCサービスについて、地域や人々による参加促進などについて講義を行った。また、第一回四半期会議を開催し、CRC建設の進捗や開所に向けた準備について共有、意見交換を行った。 (3) CRCでのプログラムの提供 CRCサービスの提供を予定通り実施できるように、建設が終わる10月中旬より備品の設置を行い、11月中旬には開所できるよう準備を進めている。 (4) ネットワーク構築 第一四半期会議よりCRCネットワーク構築に向けた話し合いを開始。今後、具体的な計画案を立て、情報収集を行っていく。